

病院における飛来・落下災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
4	9～10	病棟廊下のカートから洗剤ボトル（約1kg）を運ぼうとした際に手が滑り、左足首に落としてしまい疼痛、腫脹、皮下出血を負った。	46～99	500
5	16～17	病院調理室にて重さ10kgの業務用まな板を手で持って運搬中、手を滑らして左足第3指と第4指の付け根付近に落とし、左足に激しい痛みを感じた。	52～49	300
6	10～11	不潔リネン庫にて作業中、リネン庫扉が外れて右足に落下した。	20～99	500
7	9～10	派遣先施設内2Fフロアの入居者の室内にて、介護リーダーと2人で入居者を車椅子からベッドへ移乗させる際、前から抱えて持ち上げた時に入居者が急に仰け反るように動いたため、転倒させないように踏ん張ったところ背中部分に激しい痛みを感じ立ち上がれなくなる。その場で歩けなくなったため、車椅子に乗せられ休憩室に運ばれた。戻って就業を続けようとするも動く度に激痛が走るため、その日は早退。背部挫傷により約2週間の加療と診断される。	47～99	50
7	9～10	厨房内の洗浄室において、トレイの洗浄中、洗い用のシンクからすすぎ用のシンクへトレイを移そうとしたところ、15枚程重ねていた別のトレイに当たり、バランスを崩し足の甲に落下し、受傷した。	72～49	300
7	19～	病院で勤務中、病室でベッドの位置を調整しているときに、ベッド頭部に掛けてあった酸素ボンベを外し、壁際の床に立てて置いた。位置調整を終了し、ボンベを	55～	500

	20	取るため振り向いたとき、ボンベが左足親指に倒れてきた。		999
7	16 ～ 17	配膳室で、洗浄した保温食缶（直径約400cm、高さ約40cm、重さ4kg）を乾燥室（高さ約1.5m、棚3段）に入れようとしたとき、手が滑って落とし、右膝を強打した。その後、湿布等にて様子を見ていたが、膝がガクツとしたり、痛みがとれないため病院を受診した。	62	500 ～ 999
11	9～ 10	病室にて入浴前の患者様の移乗時、ベッドの高さを上げようとしたところ、足元にオーバーテーブルがあるのに気づき、オーバーテーブルを動かそうと持ち上げた。その際、オーバーテーブルが滑り右足の上に落ちて来た。同日、整形外科にて受診した。翌日、整形外科を受診し、右母趾末節骨骨折・第2趾末節骨骨折・足部皮膚欠損創と診断された。	40	500 ～ 999
11	13 ～ 14	患者さんの入浴介助を始めようとして酸素ボンベを荷台から抜こうとした時、ベッド柵から荷台が外れて左足の小指に落ちてひびが入った。	51	500 ～ 999

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)